

2月 うさぎ組だより

2024年2月10日
社会福祉法人尚徳福祉会
松が丘保育園

あっという間に2月になり寒い日も続きますが、うさぎ組は元気いっぱい園庭や散歩先で体を動かして遊んでいます。

そしていよいよ、ちゅうりっぷ組へむけてのラストスパートになります。少しでも楽しい思い出が出来るように、また、ちゅうりっぷ組になった時に自分で出来ることが1つでも多くなるように、子どもたちと関わっていきたいと思います。



【今月のねらい】

- 身の回りのことを最後まで自分でしようとする。
- 簡単なルールを守り、喜んで遊ぶ。

【今月の予定】

- 1日（木）乳児身体計測
- 2日（金）節分の会
- 13日（火）保護者会
- 22日（木）避難訓練



【うさぎぐみの様子】

だんだんとちゅうりっぷ組になるという意識が出てきたうさぎ組の子どもたち。生活面では脱いだ服を自分で畳んでみる姿や、食具を三点持ちにしてお椀を持って食べる姿が見られています。遊びの面では友達と一緒に協力して一つの物を作り上げたり、友達が困っていると手伝ってあげたりするといった姿が見られてきました。ごっこ遊びにも熱が入り、役になりきる姿がとても可愛らしいです。言葉の面も保育者が驚くような言い回しや、耳を傾けると優しさが垣間見える言葉がクラスで聞こえてくるのを嬉しく思います。

最近では、節分の製作で鬼の鞆を作りました。色も自分たちで決め、花紙をくしゅくしゅと丸めて貼り、クレヨンで柄や顔を描きました。今回驚いたことは、以前糊付けをした時に、指に沢山糊を付けてべとべとになってしまっていたのですが、自分たちで加減して糊を掬って付けられていたことです。成長を感じて嬉しく思いました。一人一人個性が光る素敵な作品になりましたので、ぜひお家でもどんな風に作ったかお子さんに聞いてみてください。